



東大和ウォーキングマップ (野火止用水編)

このマップは、東大和市の自然や文化財に親しみながら街づくりを見ていただけるように作成したウォーキングマップです。本編では、東やまと20景とモニュメント（東大和市美術工芸品）を緑道などでつなぐコースを設定しました。野火止緑地付近には、よく整備された静かな緑道もあり、春の新緑、夏の蝉時雨、秋の紅葉、冬の落ち葉など、四季折々の景色を楽しむことができます。この機会にぜひ、このマップを片手に東大和市内を散策してみたいはいかがでしょうか？



のびどめようすい 野火止用水 ~その歴史と清流復活・光り舞うホタル~ ※②・③



※印の後の番号は、表面の番号（○囲み数字）の場所を表しています。

野火止用水は、承応4年（1655年）に当時の川越藩領主・松平信綱（1596～1662）によって作られた用水路です。野火止用水は、当時の小川村（小平市中島町）から玉川上水の水を引いて、新河岸川（埼玉県志木市）まで約24キロメートルの長さ及びびます。用水工事は安松金右衛門（玉川上水工事を成功させた人）の設計監督のもと、周辺の農民数百人で行い約40日間で掘りとおしたといわれます。

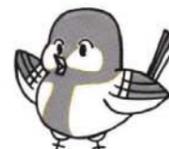
野火止用水は分水をもたず、通過する村々はその水を利用できませんでした。あくまでも川越藩専用の飲料水だったのです。新座市野火止では開拓地の農民の飲料水として昭和20年まで使われていました。お隣の東村山市では江戸中期以降に2基の水車が許可を受けて設置されています。（東大和では江戸時代から昭和の初めまで、野火止用水の周辺に人家はありませんでした。）

しかし、昭和48年、都の水事情の悪化により玉川上水からの分水を止めたため、野火止用水は空堀となってしまいます。その後、清流の復活を望む住民の声に応えるかたちで、東京都は昭和59年、下水高度処理水を再び流し、清流が戻りました。

現在、東大和市では野火止用水の一部を利用して、ヘイケボタルを育てています。ホタルの幼虫のえさとなるカワニナ、モノアラガイなどを増やし、5月中旬から6月にかけてはホタルが光り舞う姿を見ることができるようになりました。ホタルのやさしい光をぜひご覧ください。

☆コースで見られるモニュメント（東大和市美術工芸品）☆

～市内に伝わる「よもやま話」を主なテーマとして現在27体のモニュメントがあります～



ようすいこうふ 「用水工夫」(モニュ) ※③

野火止用水を切り開く工夫の力強い姿を表現しています。



「つけ木受取りメモ」(モニュ) ※⑤

昔、子供たちはお茶摘みを手伝い、お小遣いをもらっていました。お小遣いを実際にもらえるまで少し日にちがかかるので、「つけ木」という木片に手間賃内容をメモしてもらい、大事にしていたそうです。



たわら 「俵かつぎ」(モニュ) ※⑥

60kgの土俵を担いで100メートルを走る俵かつぎ競争は、村一番の力持ちを決める運動会のメインイベントでした。



「きつねの嫁どり」(モニュ) ※⑦

村々に電灯のなかった頃、狭山丘陵できつね火がいくつも並んで動いているように見えることがあったそうです。それはまるで嫁どりの時の提灯行列が歩いていくかのように見えたそうです。



「あぼへぼ」(モニュ) ※④

モニュメントの中で一番大きなものです。豊作祈願の行事がテーマとなっています。



他に、「へびのステッキ ※⑨」、「鳥と子供たち ※⑩」もコース上にあります。

東大和市民会館（ハミングホール）※⑧

コンサート、劇、ミュージカル等を楽しむことができる多目的施設です。

毎月1回程度エントランスホールで無料のロビーコンサートが行われています。ラウンジで休憩することもできますので、ウォーキングの途中に立ち寄ってみてはいかがでしょうか。

休館日 毎週月曜日（祝日の場合は翌日）
年末年始

電話 042-590-4411



東京都薬用植物園 ※東大和市駅南側

昭和21年に設立され、薬用植物の収集や栽培・研究等を行っています。また、園内は一般公開され、薬事資料館での展示、薬草教室や観察会なども開催されています。

休園日 毎週月曜日（祝日の場合は翌日）
ただし、4月と5月の月曜日とイベント開催日は臨時開園
年末年始

開園時間 4～9月 午前9時～午後4時半
10～3月 午前9時～午後4時

入園料 無料
電話 042-341-0344



～ウォーキングマップ姉妹編のご案内～
「桜が丘編」「多摩湖編」「郷土博物館編」があり、市役所、玉川上水駅、東大和市駅、上北台駅、武蔵大和駅、郷土博物館等で配布しています。

モニュメントマップは
下記QRコードから



表面



裏面

（問い合わせ）
東大和市まちづくり部都市づくり課
TEL042-563-2111 内線（1255）